

クラスだより



目標

- ひよこ・・・清潔でゆったりとした環境を作り、快適に過ごす。
晴れた日には、外気浴や遊びを楽しむ。
- りす・・・梅雨期を健康的に過ごす。
興味のある遊びに、じっくりと取り組んでいく。

- 五月に入り、一段と子どもたちの成長を感じる事が多くなったように思います。ひよこ組・りす組での生活リズムがわかり、次に、自分自身の居場所をクラスの中でみつけ、少しずつ自分の姿や気持ちを出していけるようになりました。ひとりひとりの思いを出すことによって、トラブルが起こる事もあります。ですが、いろんな姿を見ることで、関わり経験することで、刺激しあって成長しているのだと思います。
 - 朝の集まりで・・・ひとりひとりの名前を呼ぶことで、自分の存在、クラスの友だちの存在を知ります。呼ばれて「はい」と手をあげることが出来る子、「はい」と照れながら言ってくれる子、手をそっとあげてくれる子、にっこり笑ってくれる子。手をあげられない子の手をそっと、あげさせてくれようとする子。休みの子の話をするとじっと聴いてくれる子もいます。子どもどうしの関わりを見ていると、ひとりひとりがお互いの姿をよく見ているのがわかります。(胸があつくなることも・・・)可愛いですよ!
 - おやつや給食の時・・・配ると可愛い手をあわせて「いただきます」が自らできるようになっています。言葉の言い方は、ひとりひとり違いますが、気持ちは十分伝わってきます。また、食べた後は、口の周りや手をお絞りで拭き「ごちそうさま」をして食事用のエプロンやお絞りを、片付けることもできるようになってきました。(時々わざとしないで担任の顔を見る子もいますよ。その姿もかわいいですが・・・)
 - 遊びの中で・・・友だちや、大きいクラスの子の“おもしろそう!!”と思うことは真似をして楽しんでいます。すぐにやってみる子、よくみて慎重にチャレンジしてみる子と様々で、ひとりひとりの性格がすごく出ていますよ。また、泣いている子をなぐさめてあげたり、取り合いの間に入って仲裁しようとしてくれる子もいます。わずか1歳、2歳でこんなことまでと驚かされます。子どもの育つかって凄いですよね!
- *6月から、りす組に男の子が一人入ります。みんなで15名です。よろしくお願いします。
- *5月中旬も、体調を崩す子が多くいました。気温差や疲れからもくるかと思います。園でも家庭同様十分気をつけていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



クラスだより



目標

- ・ 梅雨期の自然に触れて楽しむ。
- ・ 身の回りのことを自分でする。

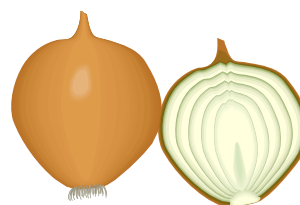
5月になり、戸外でも過ごしやすく子ども達も喜んで遊ぶ姿があります。

今、子ども達の中で虫探しに夢中の子が多く散歩に出かけると「アリさんおった!」「ダンゴムシおるか?」などと虫のことはばかりです。虫の中でもとくにアリ、てんとう虫、ダンゴムシがすきなようで、見つけるとすぐに報告、立ち止まり観察が始まります。保育士がつかまえてみると、とても興味深々で集まってくる子ども達。でも、いざ触れるとなるとまだ怖いようです。観察をするだけでもいろんな発見があり、子ども達も楽しんでます。これから梅雨に入りますが、梅雨ならではの虫探しや観察を楽しみたいと思います。

また、活動の中で様々な絵の具遊びも楽しんでます。絵の具に触れることを楽しみにしていて「やりたい!」と集まってきます。ダイナミックにする子もいれば、まだこれは苦手という子もいるので、好きな絵の具遊びを楽しめるよう遊び方も工夫しながら、色々な素材にも触れて楽しんでいきたいと思います。

今、給食室のお手伝いで玉ねぎの皮むきをさせてもらっています。子ども達もお手伝いということで嬉しいようです。玉ねぎといっても子ども達のかでは皮をむくのもひと苦労。保育士が少し手伝いながらも、大きな玉ねぎを根気よく最後までむいてくれます。最初は少し時間がかかっていたのも、何度もお手伝いするうちに早くなってきたりと上手になってきています。給食の時間になると、自分たちがむいた玉ねぎを見つけ喜ぶ姿もあります。こうやって少しでも食材に触れる機会を作り、食に対する関心が広がっていけば良いなあと思います。またいろんな実体験が出来るように活動を工夫していこうと思います。

22日の保育参加はたくさんの方に参加していただきありがとうございました。室内でのふれあい遊びとなりましたが、お母さんやお父さんと一緒ということで子ども達もとても嬉しそうな姿がみられ、親子で楽しんでいただけたと思います。またおうちでも一緒に楽しんでいただけたらと思います。



クラスだより



目標

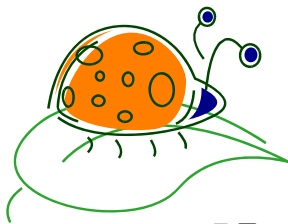
自分の思いを言葉で保育士や友だちに伝え信頼関係を築く
梅雨の時期の自然現象や動植物にふれる

3 歳児

保育参加に来ていただき、ありがとうございました。どの作品も個性的で「こんな風にも作れるんだ…」と参考になりました。お母さんと一緒に作っている子どもたちの顔はいきいきとして私も楽しくなりました。また、保育園で見せる姿とは違う姿を見ることもでき、とても新鮮でした。

トトロ組では、青虫を飼っていました。青虫からさなぎになり、ちょうちょになるのを「まだやなあ」「もう少しかなあ」と楽しみにしていました。さなぎから蝶になると、「ちょうちょやあ！」と大興奮でした。青虫の成長を身近で観察でき、どんな風にちょうちょになるのかを知れたことはいい経験になったと思います。

5月はたくさん散歩に行き、てんとう虫やダンゴ虫などを見つけたり、草花をつんだりしました。ポキポキ広場は遠いので、大丈夫かな？と心配したのですが、道端の花や、くもの巣、お茶の葉などを見て楽しそうに歩く姿がありました。6月は梅雨に入り、園庭で遊べない日が多いと思います。外で遊べない分、雨降り散歩にでかけて、雨の日ならではの小動物との出会いやいつもと違う景色を感じて欲しいと思います。



4 歳児

5月22日の保育参加には、たくさんのお家の方に参加していただきありがとうございました。年中になると昨年比で「こうしたい・・・」という思いが親子製作の中にも見られ、子ども一人ひとりの成長を感じました。また、お家の方のアイデアがとても素敵で私も勉強になりました。

年中（4歳児）だけで南部丘陵公園にでかけた園外保育では、事前に目的地の写真を見たり、話をしたので子ども達なりに色々想像を膨らませ、みんな待ちきれない様子でした。

長い滑り台やぶらんこ、小動物を見たりと時間をかけてゆっくり過ごしました。汗をかき、身体を動かしてみんなで遊ぶ姿に戸外ならではの心地良さ、みんなと一緒に楽しいという思いも味わえたと思います。友達関係では、グループで遊ぶ子どもが増えてきている中、お互いが気持ちよく遊べるように・・・と色々な場面を伝え、話をしています。

これからもいろんな子ども同士の様子をくり返しながら、相手の思いも考えられるようになってほしいと思います。



クラスだより



目標

**友達と一緒に体を動かすことの楽しさや協力することの嬉しさを体験する。
雨の日には雨降り散歩に出かけ自然と触れ合い雨の日ならではの楽しさを味わう。**

3 歳児

5月は散歩にたくさん出掛け元気いっぱい遊びました。

散歩先では、ダンゴ虫、てんとう虫などを見つけると「ここにおった!」「てんとう虫!!」と夢中になって探す姿がたくさん見られました。また、きれいな草花もたくさん咲いていたので子どもたちは手に持ちきれないほど草花を摘んでとても嬉しそうな表情で「みて〜!」「ママにみせたる!」と見せにきてくれる姿もありました。子どもたちの中には、その摘んだ草花を並べて「1・2・3・4・・・」と指を指しながら数える子どもの姿もあり遊びを通して数の数え方を知っていくのだなと改めて感じさせられる場面も多くありました。

身近にある自然に触れ、興味を持つことで、「もっと探したい!」「いっぱい摘みたい!」という子どもたちの意欲もたくさんうまれるのだと思います。そのような気持ちはとても大切だと思います。そういった気持ちがあるからこそ子どもたちが夢中になって探したり摘んだりしているときの表情はとてもいきいきしているのだと思います。これからもたくさんの自然に触れながら見つけた時の感動を共有し子どもたちの素敵な笑顔をいっぱい見たいと思います。

自分のことは自分で何でもやってみようとする姿が増えてきました。例えば服が水で濡れてしまったり汚れてしまったらそのことに気づき着替えを自分からしてみたりと子どもたちの中での意識がかわってきたのかなと思います。これからも子どもたちの自分でやってみようという気持ちを大切にしながら見守っていききたいと思います。



4 歳児

子どもたちも少しずつ自分の居場所を見つけ明るい表情がみられるようになってきました。

5月20日(水)は初めて年中だけの園外保育(南部丘陵公園)にでかけました。子どもたちは前日からとても楽しみにしていたこともあって、当日は暑いぐらいでしたが動物を見たり、また大型すべり台など園にない遊具で思う存分楽しみ、どの子も満面の笑顔でした。孔雀が羽を広げたところ(すごく綺麗でしたよ)を見たり、カメラをみたりとどの子も興味津々でした。また保育園のバスに乗ったことのない子は大喜び!!! みんなと一緒に出かけることができ、より一層楽しかったのだと思います。

みんなで一緒に遊んだり、食べたりと、「みんないっしょが楽しい!!!」が保育園(子ども時代)では一番大切なことだと思います。

保育参加での親子製作は、どの作品も個性がありとても素敵に仕上がりました。一人ひとりの作品を見ていると雨の日のおでかけも楽しく感じられますね。

最近気候のせいで体調を崩す子どもがでてきました。園でも「手洗い・うがい」が習慣づくようにしていきたいと思いますので、ご家庭でもしっかり「手洗い・うがい」をするようにしてください。



クラスだより

ライオン 組



目標

- ・友達と互いにイメージや考えを出し合いながら遊びを進めていく。
- ・梅雨時期ならではの生き物や植物に触れ、仲間や保育士とともに楽しい時間を共有する。

5月は保育参加がありました。

おうちの人と半日たっぷり時間をともにし、子どもたちも、そして保護者の方もゆったりのおんびり触れあえたのではないかと思います。子どもたちの心も満たされたようで、次の日に「朝からずっと一緒におれて嬉しかった!」「かたつむりを一緒に作って楽しかった!」という声を聞いて、子どもたちにとって幸せな時間を過ごせたんだなと思いました。お時間を作っていただき、ありがとうございました。



今月は「せんのおそび」のワークを午後の活動に取り入れて行っています。

「せんのおそび」をするときには「勉強の時間」と呼び、まだちょっと早い勉強の時間を子どもたちといつにするか相談しながら決めています。勉強をしている時間というのは子どもたちも集中しているので、すごく真剣です。鉛筆を持つ習慣、書くことへの興味・関心が深まればと思っています。子どもたちも、勉強にはとても楽しんでいる様子で、出来上がると「先生、できたよー」と嬉しそうに教えてくれます。今後も子どもたちの負担にならないように、楽しく取り組んでいけたらと思っています。

今、年長児の活動のときに集まりで「ともだち」という本を読んでいます。この本は「ともだち」のことについて、いろんなことが書かれている素敵な本です。出来るだけ、毎日少しずつ区切って読んでいこうと思っています。書かれていることが、子どもたちの心に響くよう、子どもたちに問いかけながら、今まで以上にともだちのことについて、考え、強い絆が結ばれ、あったかい年長児の仲間となっていけたらなと願っています。

まだまだ体調面には十分気をつけてください。風邪を予防する一番の方法は「手洗い・うがい」です。おうちの方でも、風邪予防のようは行っていくようにしてください。

